

重 要

2013年10月

滋賀大学「オーストラリア研究2014」参加希望者 各位

滋賀大学国際センター
センター長 小倉 明浩

健康管理についての諸注意と『海外研修参加者個票』記入・提出のお願い

滋賀大学「オーストラリア研究」では、日本と異なる生活環境・医療状況の外国において研修が行われます。そのため、日本国内での普段の日常生活では支障のない症状や持病、既往症などが、不慮に増悪・再発することがあり、研修期間の途中で帰国せざるを得ないばかりか、生命に危険が及ぶ、重度後遺症を残すなどの深刻な事態になることがあります。

『海外研修参加者個票』は、そのような事態を未然に防ぎ、参加者一人ひとりが出発から帰国まで一貫して健康を維持しながら、研修期間中に帰国することなく研修を受けることのできる健康状態にあるかどうかを判断する重要な資料となります。また、可能な限り一人ひとりの健康状態に配慮して、現地での健康管理上適切な事前指導を行うための資料となります。

オーストラリア滞在中に発生した事故や発病により現地医療機関等の受診が必要となった際にも『海外研修参加者個票』を使用しますので、些細と思われることでも記入してください。『海外研修参加者個票』に記載がなく、申込から渡航までの間や研修中に既往症や治療中の病名が明らかになった場合は、渡航取りやめの指導、早期帰国の措置を取る場合があります。

以上のとおり、『海外研修参加者個票』は事前オリエンテーションから帰国に至るまでの重要な資料となります。記載洩れや書き間違いがないよう正確に記入してください。記入後は、十分に見直しをしてから提出してください。

なお、個票に記載された個人情報には滋賀大学国際センター及び学術国際課が保管・使用し、本研修以外の他の目的に使用することはありません。